

日立労働基準監督署管内の労働災害発生状況について

日立労働基準監督署管内では、平成15年は死亡災害ゼロでしたが、平成16年は、以下のとおり、すでに3件の死亡災害が発生しています。したがって、これ以上の死亡災害を発生させないという強い意志を持って、日々の安全衛生活動を展開していただきたいと思います。

労働災害発生状況

平成16年5月末現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上の災害	死亡災害	休業4日以上の災害
製造業	3 (+2)	321 (-1)	0 (±0)	27 (+3)
建設業	6 (±0)	136 (-30)	2 (+2)	13 (-4)
道路貨物運送業	2 (+1)	135 (+30)	0 (±0)	8 (+5)
その他の業種	4 (+1)	381 (+39)	1 (+1)	24 (+4)
合計	15 (+4)	973 (+38)	3 (+3)	72 (+8)

()内は前年前期との差

交通労働災害発生状況

平成16年5月末現在

	茨城県内		日立署管内	
	死亡災害	休業4日以上の災害	死亡災害	休業4日以上の災害
製造業	0 (-1)	8 (±0)	0 (±0)	1 (+1)
建設業	0 (-3)	6 (-2)	0 (±0)	0 (±0)
道路貨物運送業	1 (±0)	13 (+1)	0 (±0)	2 (+2)
その他の業種	4 (+1)	42 (-4)	1 (+1)	3 (±0)
合計	5 (-3)	69 (-5)	1 (+1)	6 (+3)

()内は前年前期との差

死亡労働災害発生状況

平成16年5月末現在

業種	発生日	職種等	災害発生状況
土木工事業	2月29日	作業員 男・56歳	道路拡張工事現場で、被災者が帯工の型枠を外していた時、当該帯工が倒壊し、その下敷きになり被災した。
接客娯楽業	3月7日	店員 男・35歳	自動車で別店舗の手伝いに行く途中、道路工事のために設置されていた単管パイプでできたバリケードに衝突した。その際、単管パイプが車前部を突き抜け、運転席まで貫通し、それが運転者の腹部に突き刺さった。
建築工事業	3月30日	作業員 男・50歳	高所作業車で工場外部の配管塗装中、高所作業車のバケット操作を誤り、配管とバケット手摺に胸部を挟まれ被災した。